information

入会 情報

会員名:Be Clean 株式会社 代表者:代表取締役 立花 徹

所在地:〒251-0871 藤沢市善行 7-9-1 湘南ビル 101 電 話: 0466-53-9390 / FAX: 0466-47-8324

[会員名簿記載事項の変更報告]

会社名	変更事項	変更前	変更後
綜合商事(株)	所在地	〒248-0036 鎌倉市手広 2-26-22-101	〒248-0033 鎌倉市腰越 873

「令和6年度講習会予定】※コロナウィルス感染状況によって、変更・中止になる可能性があります。

●清掃作業従事者指導者講習会

実施日 会場 会場 会和6年 2月 2日(金) 横浜(協会研修室)

●清掃作業従事者登録研修会

実施日		会場	
令和6年	2月26日(月)	横浜(協会研修室)	

金具三步

一般社団法人 神奈川県ビルメンテナンス協会の

こにご協力ください。

情報提供、人材育成、交流活動……会員特典あります。

当協会にご入会いただくと、同時に全国 BM 協会の会員となり、 双方のサービスをご利用いただけます。

特典 1: 当協会の会員であることの証明 特典 4: 協会主催催事への参加による会員交流

特典 2: 講習会・研修会への受講割引 特典 5: 当協会研修室の利用割引

特典3:業務・技術・法令などの業界最新情報の提供 特典6:外国人実習生・障害者雇用などの相談・助言

お問い合わせ先

一般社団法人

神奈川ビルメンテナンス協会 事務局

TEL.045 (641) 2802

一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会

〒231-0026 横浜市中区寿町 2-5-1 川本工業ビル 7 階 TEL (045) 641-2802 FAX (045) 641-0389





私達 KBM は、県民市民のため 地域の快適な環境づくりにお役に立っています。 これからも 22 世紀に向けて「アメニティ神奈川」を目指します。

会長あいさつ………1p | 神奈川県知事あいさつ … 2p |

令和5年度労働安全大会 · · · · · · 4p │ 令和5年度ビルメン業務研究会 · · · 5p

ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO --- **フ**p



青年部会 報告············ 8p インフォメーション····Back cover

労働局長あいさつ …… 3p

神奈川県知事あいさつ



会長 鈴木 武

新年あけましておめでとうございます

会員皆様には日頃より協会運営及び支部事業に対し、格別のご協力とご高配を 賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨夏は異常な天候が続き、日中35度を超える日が続いた猛暑日と記録的な 熱帯夜。熱中症や昨年9月~10月に新型コロナの変異株による感染拡大やインフルエンザが流行し小中学校における学級閉鎖もありました。

また、世界的な異常気象により日本でも線状降水帯が各地であり大雨による河川の氾濫。世界的にも米国、中国やイタリア、リビアなどで洪水による都市機能が損なわれる災害がありました。

それにも増して中国経済における不動産バブルによる破綻が世界経済に与える影響も心配されます。

一方、日本も経済大国の過去から衰弱したまま30年が過ぎ、再度経済大国になるべく、EVや半導体製造装置の開発や日本近海における資源調査が行われ唯一無二の技術を開発すべく、国が音頭を取り努力し結果を出すよう期待しております。

さて、神奈川県協会では、様々な事業を計画通り遂行しており、理事会や委員会活動により、会員皆様に誇れる事業が行われるよう現状に満足することなく知恵を絞り計画し実行していきます。

会員皆様の経営が決して楽では無いことは承知しております。

最低賃金も昨年10月に大幅に改定され、神奈川県は1112円となりました。これに影響する給与改定や法定福利費も増え、インボイス制度も同時期に始まりました。1月からは電子帳簿保存法も施行されます。時代の変化に対応することが求められる世の中となりました。今後も協会としての役割を全うして参ります。

結びに本年が会員皆様の企業が良い年となりますようご祈念申し上げてご挨 拶とさせていただきます。







神奈川県知事 黒岩 祐治

新年、明けましておめでとうございます。

コロナ禍の影響を脱した今、私たちの日常生活や社会経済活動は以前の活気を ほぼ取り戻しました。県内の観光地にも大勢の観光客が訪れ、賑わいを見せてい ます。

新型コロナとの闘いは本当に長く辛い日々でしたが、この危機を乗り越えることができたのは、県民、事業者の皆様のご理解とご協力があり、そして、医療関係者の皆様の献身的なご尽力があってのことでした。改めて感謝を申し上げます。

コロナ禍は私たちの生活に様々な変化をもたらしました。デジタル化の浸透もその一つではないでしょうか。コロナ禍では、多くの皆さんが先の見えない不安を抱えていたと思いますが、県では、こうした不安を少しでも解消できるよう、デジタルの力を活用し一人ひとりに寄り添った対応を行ってきました。「新型コロナ対策パーソナルサポート」で、感染症の最新情報や感染の拡大状況など県民の皆様が知りたい情報をきめ細かく発信したほか、自動音声で健康観察を行うAIコールを導入し、自宅で療養している方々のフォローアップをすることもできました。

そして今、世界はまさにデジタル革命の真っ只中にあります。生成AIに代表されるように人工知能の進化は目覚ましく、人間の頭脳を超える日も遠くないと言う識者もいます。また、その活用には様々なリスクも指摘されていますが、私たちが目指しているのは、県民の皆様の目線に立ち、一人ひとりの不安に寄り添い、安心して暮らせる社会を作り上げていくことです。

コロナ禍で培った経験を活かしながら、医療や福祉、防災、地域交通など様々な分野でデジタルの活用を進め、「県民目線のデジタル行政でやさしい社会」の 実現を目指してまいります。

一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会の皆様にとりまして、新しい 1 年 が良い年になりますことを心から祈念いたします。





令和5年度労働安全大会



神奈川労働局長 木塚 欽也

令和6年新年のごあいさつ

令和6年の新春を迎えるに当たり、一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会及び会員の皆様には、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から労働行政の推進に多大なる御理解と御協力を賜っておりますことにつきまして、厚く御礼を申し上げます。

貴会では、昨年も労働安全大会や労務研修会の開催などの活動を積極的に展開され、ビルメンテナンス業における労働災害防止や労働環境の改善に向けた 啓発活動に大変御尽力をいただいていることに心から感謝申し上げます。

神奈川労働局におきましては、今年度の行政運営方針の重点施策として、「すべての人がいきいきと働くかながわ」を目指して積極的な業務運営を展開しており、構造的な人手不足への対応を図りながら、人への投資を強化し、賃金上昇を伴う労働移動等に向けた支援、多様な人材の活躍促進、そして、誰もが働きやすい職場づくりなど、各種助成金の支給や様々な就職支援、労働環境の改善に向けた取組等を実施しております。

さて、令和5年 11 月末現在のビルメンテナンス業における当局管内の労働災害発生状況(新型コロナウイルス関連を除く)を見ますと、死亡者は3人と、前年同期比で1人の増加となり、休業4日以上の死傷者数は 222 人と前年同期比で9人の減少となりました。事故の型別では「転倒」が最も多く、全体の 38 パーセント以上を占め、年齢別では 50 歳以上の年齢層が9割に達しています。「転倒」の要因は、周囲の環境などの外的要因のほか、身体機能の低下などの内的要因が関係するとされており、一般的に高齢化により体力や平衡感覚などが低下することを踏まえると、高齢化の進展は「転倒」に密接に関係し、「転倒」を減らすためには、益々、高年齢労働者の特性に応じた安全衛生活動が重要になると考えられます。また「転倒」については、被災者の多くが 50 歳以上の女性労働者であり、さらに骨折に至っていることから、「転倒」による骨折のリスクが高くなっている中高年齢の女性労働者については、骨粗鬆症検診の受診が望まれます。

このようなことから、当局では第 14 次労働災害防止計画(神奈川計画)を推進するにあたり、「STOP!転倒災害プロジェクト神奈川」の取組を進めるとともに、「エイジフレンドリーガイドライン」(高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)の幅広い周知を行っています。

労働環境の改善に向けた取組でございますが、神奈川県最低賃金につきましては、本年度は 41 円引き上げられ、昨年 10 月1日から、時間額 1,112 円に改定されました。改定額の周知と最低賃金がしっかりと守られるよう取り組むとともに、業務改善助成金等中小企業・小規模事業者に対する賃金引上げに関する各種支援策の利用勧奨にも努めてまいります。

「年収の壁」への当面の対応として、政府は「年収の壁・支援強化パッケージ」をとりまとめ支援を開始しました。いわゆる「年収の壁」を意識せず働くことができるよう、「壁」を乗り越える者を支援するためキャリアアップ助成金(社会保険適用時処遇改善コース)が創設されました。本助成金は、労働者の収入を増加させる取組を行った事業主に、労働者 1 人につき最大 50 万円を助成するものです。事務担当者の申請手続きが簡略化されているなど、利用しやすい制度となっております。当局といたしましては、制度の周知と活用の促進に努めてまいります。

同一労働同一賃金の遵守の徹底については、物価上昇等の中、非正規雇用労働者の賃金引上げにも資する取組であり、パートタイム・有期雇用労働法に基づく企業指導に加え、神奈川働き方改革推進支援センターによる中小企業・小規模事業者への支援を進めてまいります。

以上のように、労働行政として取り組むべき課題は多岐にわたりますが、本年も、皆様方の御理解、御協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げますとともに、貴会及び会員の皆様のますますの御発展と御健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。







神奈川労働局では今年度を初年度とする5か年の「第14次労働災害防止推進計画」に基づき、労働災害防止対策の推進をしています。当協会でも神奈川労働局のご指導をいただきながら、労働災害防止対策を進めています。その一環として、令和5年度

労働安全大会を11月2日 (木) 当協会研修室にて開催し、労働災害防止意識の高揚と安全活動の定着を図りました。

大会には、多くの会員企業の経営者、安全衛生担当者、 職場責任者の方々にご参加いただきました。はじめに、神 奈川労働局労働基準部安全課課長の千葉幸則様より、ご来 賓あいさつをいただきました。

その後、第22回労働安全衛生標語入賞者の表彰式が開かれました。労働安全衛生標語とは、労務委員会が、労働災害予防意識の一層の普及を図り、労働災害の発生を減少させることを目的として標語を募集したものです。応募総数3020点の中から、最優秀作品1点、優秀作品3点、佳作4点が選定され、この日、入選された作品の作者が表彰されました。

次に、令和4年度無災害企業表彰がされました。 対象企業は下記のとおりです。





無災害表彰企業一覧

会社名

(株) 関東ビルサービス

協栄美装 (株)

(株) クリーンアース

(株) マルム商会

大昇産業 (株)

(株) ティーシーエス

日新ビルサービス(株)

(株) アクト・ツーワン

(有) 東亜エンジニヤビルサービス

第1部では、神奈川労働局労働基準部安全課地方産業安全専門官の合田勝彦様より「ビルメンテナンス業の労働災害防止について」と題して、ご講演いただきました。

第2部では、人と組織を咲かせる人材育成コンサルタント及び建築 現場の事故防止コンサルタントの吉田裕児様より「見えない危険を見 える化し事故を防ぐ現場のマネジメント術」と題して、ご講演いただ きました。









点検を終了した。 全国共通ラベル の貼付を!





〒231-0023 (一財) 神奈川県消防設備安全協会 横浜市中区山下町 1 番地 シルクセンター 4F 408 号室 TEL.045-201-1908

 $_{\text{KanaBi}}$ 3 $_{\text{KanaBi}}$

令和5年度ビルメン業務研究会

令和5年11月22日(水)に協会研修室にて令和5年度ビルメン業務研究会が開催された。 これまでは「建物の管理技術研究会」を開催していたが、業務の多様化を踏まえ、 多岐にわたるテーマでの開催を目指し名称を変更しての開催となった。

第1部として外国人材の活用事例について、第2部として労働基準法の基礎知識の内容で行われた。



その後、一般財団法人建物管理訓練センター 常務理事堀口 弘様より全国ビルメンテナンス協会及び支援センターの活動報告があった。



第 1 部は外国人雇用及び新技術検討委員会に所属する株式会社東海ビルメンテナスの大津様より、社内の事例や課題等について発表があり、実際に働いている外国人の方3名へのインタビューが行われ、良かった事・困った事等リアルな意見を聞くことが出来た。

人手不足で悩む企業が多数ある中、大変貴重なお話しで あった。



第2部は神尾社会保険労務士・行政書士事務所 所 長神尾繁昌様より労働基準 法の基礎知識のご講演が あった。

労働基準法についての説 明があった後、事前のアン ケート結果に基づいての説 明や意見を述べられた。



その後今話題になっている年収の壁についての説明があった。年収の壁を意識せずに働ける助成金などの説明があった。最低賃金上昇により困っている企業の方達に大変ためになる講義であった。

第21回神奈川県障害者技能競技会

~アビリンピック神奈川2023~

第21回神奈川県障害者技能競技大会(アビリンピック神奈川2023)が開催されました。「アビリンピック」とは、障害者技能競技大会の愛称で、「アビリティ(能力)」と「オリンピック」を合わせたものです。障害のある方々が、日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害者雇用に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として開催しています。機械 CAD、電子機器組立、表計算、喫茶サービス、縫製など12の競技があり、その一つがビルクリーニングです。

ビルクリーニング競技は、10月21日(土)関東職業能力開発促進センターにて行われました。会場内に設けた模擬オフィスで、ビルクリーニングの基本動作のスキルを競います。資機材の扱い方や確実な清掃技術のほか、安全面の配慮、効率的な手順、マナー・挨拶などが競技のポイントです。

選手一同、緊張感あふれる中で競技をしていました。所属する企業からの応援も多くあり、会場は活気にあふれていました。

神奈川県大会で金賞をとられた方は、来年愛知県国際展示場で開催される第44回全国障害者技能競技大会に県の代表として参加することになります。ぜひ全国でも金賞を獲得できるように頑張っていただきたいと思います。



KanaBi 5

ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2023 第 18 回全国ビルクリーニング技能競技会

青年部会報告



ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2023

国内最大級のビルメンテナンス専門展示会である、ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2023が、11月15日(水)から17日(金)まで、東京ビックサイト東展示棟で開催されました。

清掃・衛生資機材を中心に、人手不足対策や省エネルギー、ソフトウェア、設備・点検など、ビルメンテナンスに関する様々な商材が一堂に会しました。また、注目テーマを扱った講演会やセミナーも同会場内で多く開催され、延べ13000人以上が来場されました。

第18回全国ビルクリーニング技能競技会

ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2 O23の会場内で、第18回全国ビルクリーニング 技能競技会が11月16日(木)に開催されました。競技会には、各地区の予選を勝ち抜いた18名が、存分に実力を発揮していました。神奈川県からは、ジャパントータルサービス株式会社の村上嘉朗さん が関東甲信越地区代表として出場され、これまでの練習の成果を発揮し、全国協会賞を受賞されました。

また、去年までは新型コロナウィルス感染症対策 として、応援が自粛されていましたが、今年から、 以前のように応援団による応援も再開され、選手を 力強くサポートしていました。









[全体会議]

令和 5 年度全体会議が令和 5 年 5 月 22 日(月)協会研修室にて行われました。

会員総数23名 出席11名 委任状提出3名 欠席9名で規約第5章第17条により定数に達し本会議は有効に成立しました。議長には規約第5章第20条により部会長の山本卓氏が選出されました。第一号議案から第7号議案まで審議が行われ異議なく承認されました。全体会議終了後は懇親会を開催し新たな年度への意気込みなどを語り合い非常に有意義な時間を過ごしました。

「施設研修会]

施設見学会が令和5年9月18日(月)、19日(火)の2日間、鹿児島県で開催されました。

OB も含め5名が参加し、鹿児島県の「知覧特攻平和会館」を見学しました。

「知覧特攻平和会館」では、太平洋戦争末期の戦闘機特攻 作戦に従事した隊員の遺品や手紙の展示品を観覧し、語り部 による当時の歴史背景や手紙の内容を拝聴しました。

爆弾を飛行機に装着して、敵機に向かって体当たりするという特攻作戦はなぜどのように行われ、決して帰ってくることのない出撃に対して隊員は何を考え思っていたのかとの歴史を知り、戦争や平和、命について考える機会となりました。



[全国大会in愛媛]

令和 5 年 10 月 12 日 (木) 13 日 (金) に愛媛県松山市において第 26 回ビルメンテナンス青年部全国大会in愛媛が開催され、3 名が参加しました。

当日は部会長会議から始まり講演会が行われ、大会式典へと進行していきました。

式典後は会場を移し懇親会が行われ愛媛県 知事や全国協会会長、また各青年部の OB も 参加し 180 名を超す参加者にて盛大に盛り 上がりました。最後に来年の開催地の新潟県 青年部の挨拶があり再会を誓い閉会となりま

 $8^{\frac{\mathsf{KanaBi}}{\mathsf{L}}}$